

公民館“報”

伝統行事「明野まつり」開催!

“コロナ禍”縮小・簡素化しても賑わう

7/23~24

会場・アクロス

写真で見る「明野まつり」

明野団地形成の昭和45(1970)年、第1回明野まつりが開催されて以来一昨年、昨年とコロナ禍によって、連続して2年間まつりは中止された。

だが、今年はなんとか開催したいと、自治会連合会の執念によって、縮小・簡素化であっても開催にこぎ着けた。しかし、当初予定した実施プログラムを、直近の急激なコロナ感染拡大予防のため、ステージ演

目を2日前に急遽取りやめた。

各家庭にプログラム配布後の処置であり、住民や関係者多数に迷惑をかけることになった。

それでも、抽選会、子ども縁日やおもちゃ病院等は親子連れで大変賑わった。次世代の会「想成塾」や三小学校「おやじの会」の連携協力による出し物は好評で品切れになる状況であった。～多世代の活力を確信!～



朝・7時30分よりミーティング



開会式・実行委員長あいさつ



“シンボル”・提灯山と飾り提灯



「想成塾」・子ども縁日



「おやじの会」・子ども縁日



「おもちゃ病院」(おもちゃの修理)



「抽選会」・中学生のボランティア



「紙みこし」を展示(アクロス内)



「ボーリング大会」個人戦表彰式